

特別委員会設置

「取手駅北土地利用構想に関する調査研究特別委員会」

●取手駅北土地利用構想に関する調査研究特別委員会の設置について：可決
〔特別委員会の目的〕

ウェルネス・タウン構想事業の円滑な進捗を図るための調査・研究

〔提出者〕

中村議員ほか4人

〔討論〕

加増議員：ウェルネスプラザを中核とする全体構想は都市整備部ばかりでなく、他の所管に係ることを考慮すれば、駅周辺事業は特別委員会を設置し審議することがふさわしい。賛成。

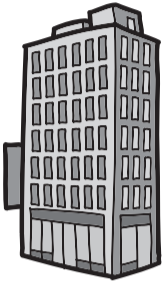
〔特別委員会の構成〕

委員長 金澤克仁

副委員長 染谷和博

委員 市村達明・落合信太郎・鈴木 潔・川又 貞男・山野井 隆・小嶋吉 浩・中村 修・加増充子

※建設経済常任委員会に付託された財政（資金）計画が大幅に変更（拡大）された「ウェルネス・タウン取手の創造」に関する請願書と「（仮称）ウェルネスプラザ整備計画（案）」関係予算の執行停止を求める請願書は付託先が特別委員会に変更され、継続審査となりました。



23年度

決算

認定

23年度の一般会計決算を、決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。

〔決算審査特別委員会の構成〕

委員長 染谷和博

副委員長 川又貞男

委員 関戸 勇・渡部日出雄・石井めぐみ・飯島悠介・山野井 隆・吉田 宏・阿部洋子・結城 繁・赤羽直一・遠山智恵子

●一般会計決算認定：認定

〔討論〕

結城議員：23年度は公共施設マネジメント白書を作成しているが活用されていない。ウェルネスプラザは既存のインフラとの関係を考えていない。反対。

会計名	歳入総額	歳出総額
一般	355億 8,940万円	345億 4,342万円
取手駅西口都市整備事業特別	6億 7,898万円	6億 3,644万円
用地先行取得事業特別	1億 8,263万円	1億 8,263万円
国民健康保険事業特別	120億 5,873万円	117億 2,806万円
後期高齢者医療特別	16億 6,452万円	16億 5,421万円
介護保険特別	54億 827万円	53億 2,650万円
介護サービス特別	1,493万円	1,284万円
競輪事業特別	7,832万円	4,182万円
公平委員会特別	77万円	51万円

佐藤（隆）議員：国の財政対策による財源で災害復旧工事を実施し、市民の安心安全を確保した。学校の耐震化は、永山小改築、東中増築などを順次整備。賛成。

関戸議員：取手は放射線量が低いホットスポットとなった。「取手に住んでいて安心でしょうか。」こうした声に応えてきたのか。子どもの健康診断を求める声にも応えない。反対。

池田議員：市民が望んだのは震災復旧と放射能対策。安心が確保されず生産年齢層、子どもの人口は激減。早く対策を実施すべきだった。反対。

石井議員：子どもたちが利用する施設の放射能除染は優先して行われた。おたふく風邪と水ぼうそうの予防接種費用の助成が開始されたことを歓迎。賛成。

山野井議員：持続可能な行政運営が図られた。冠水個所の排水ポンプ設置、災害F M着手、産業活動支援条例の策定等、評価すべき点が多い。賛成。

齋藤議員：アクションプランを実施しつつ、永山小改築、お休み処の増設、がん検診充実などニーズに沿った事業展開をした。賛成。

●取手駅西口都市整備事業特別会計決算認定：認定

〔討論〕

結城議員：東西自由通路はJ Rとの交渉が難航しているとのことで、予算が繰り越されている。これを即、進めることを希望して反対。

池田議員：取手駅北土地利用構想を策定し、市民に向けた周知が図られたと書いてあるが、パブリックコメントを読むに当たり、コンセンサスを得られたとは思えない。反対。

加増議員：ウェルネス・タウン構想は、最上位計画である第五次総合計画になかった計画。議会にも諮らざ変更してしまった。法を順守する立場の市長が取るべき態度か。反対。

飯島議員：ウェルネス・タウン構想事業の拙速な推進により市民との信頼関係が失われた。パブリックコメントは、23年度中に行うべきであった市内の調整すらできない執行部に対しての反対意見だった。反対。

●用地先行取得事業特別会計決算認定：認定

〔討論〕

加増議員：B街区の土地は文化芸術施設整備用地として購入した。その用地をウェルネスプラザ建設用地に活用することは、土地取得の目的に反する。反対。

●国民健康保険事業特別会計決算認定：認定

〔討論〕

遠山議員：2年連続の黒字決算となった。黒字なら保険料を引き下げる、あるいはせめて減免制度の創設に踏み切るべき。安心して医療機関にかかれる制度に改善を図るべき。反対。

●後期高齢者医療特別会計決算認定：認定

〔討論〕

遠山議員：75歳で線引きし、高齢者を差別する高齢者いじめの医療制度。撤回を求める。反対。

●介護保険特別会計決算認定：認定

〔討論〕

遠山議員：改正のたびに負担ばかり増えてきた。介護従事者の働く条件を改善することも喫緊の課題。高齢者、要介護者、介護従事者を守る立場に立って介護政策の充実を図るべき。反対。

●競輪事業特別会計決算認定：認定

〔討論〕

加増議員：市民から競輪場の施設転用を求める意見が出ている。敷地をニーズに合った施設へ転用すれば、魅力あるまちづくりに貢献する。赤字になる前に事業の廃止を求めるべき。反対。